

# 鳥取県の地震

2026年（令和8年）3月

鳥取地方気象台

## 目次

(1) 鳥取県とその周辺の地震活動	
震央分布図及び断面図、概況	1
震源リスト（M2.0以上）	1
(2) 鳥取県内で震度1以上を観測した地震	
震度のリスト	2
震度分布図	2
(3) 地震・津波の知識	
安芸灘～伊予灘～豊後水道の沈み込んだプレート内の地震 ～「平成13年（2001年）芸予地震」から25年～	4

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

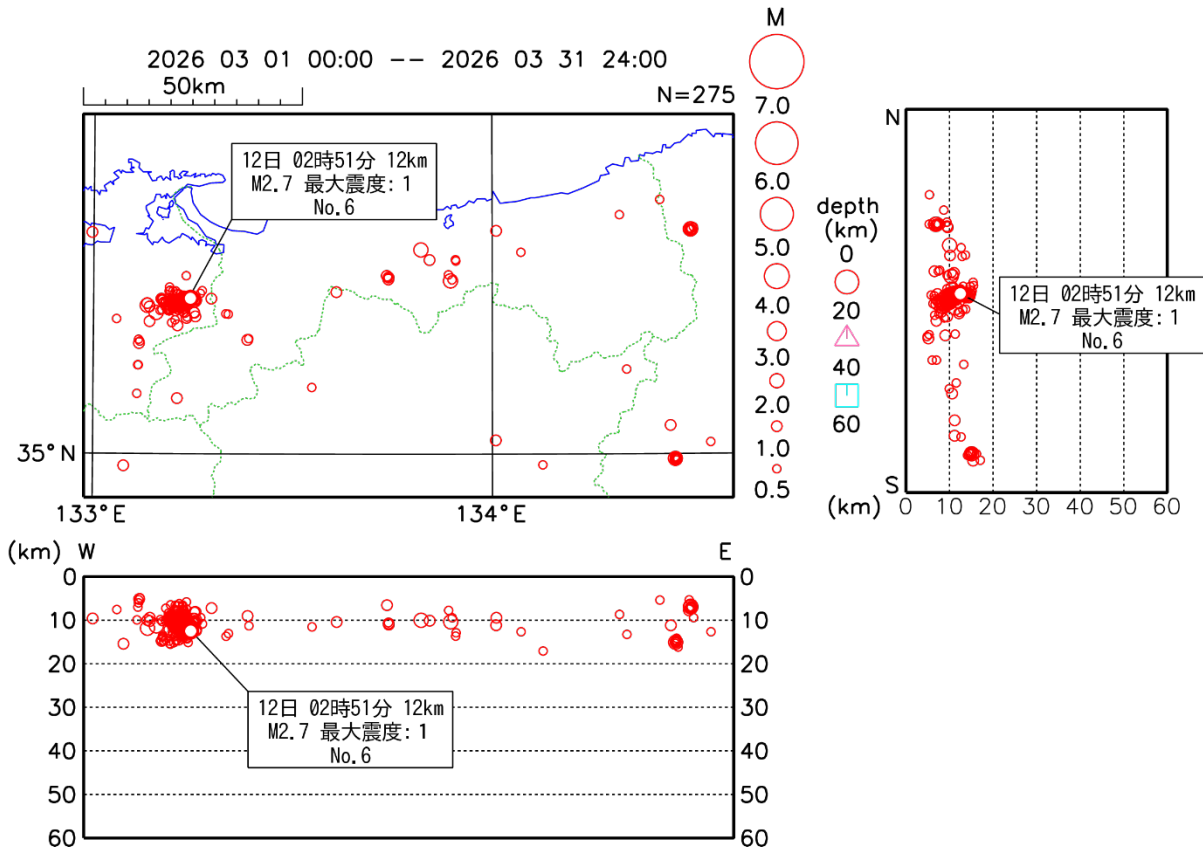
- ・本資料の地震の震源要素、震度データ及び発震機構解等は再調査された後、修正されることがあります。

\* 広域の地震については、大阪管区気象台作成の「大阪管内地震活動図」をご覧ください。

大阪管内地震活動図URL [https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/divos\\_monthly.html](https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/divos_monthly.html)

# (1) 鳥取県とその周辺の地震活動

[震央分布図・断面図]



## [概況]

2026年3月に鳥取県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は2回（前月は3回）でした。

12日02時51分 島根県東部の地震（深さ12km、M2.7）により、鳥取県南部町で震度1を観測しました。

25日20時31分 兵庫県南東部の地震（深さ18km、M4.2:上図の範囲外）により、京都府北部、兵庫県南東部・兵庫県南西部・兵庫県淡路島で震度3を観測したほか、東海・北陸・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。鳥取県内では、智頭町で震度2を観測しました。

上記震央分布図内において、M2.0以上の地震は14回（前月も14回）でした。

震度1以上が観測された地震にはコメント付加、番号は震源リストに対応。

## [震源リスト(震央分布図内のM2.0以上の震源リスト)]

No.	発震時(年月日時分)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	マグニチュード	最大震度
1	2026年03月07日15時52分	兵庫県南西部	34° 59.3'N	134° 27.4'E	15	2.0	—
2	2026年03月08日10時57分	島根県東部	35° 17.4'N	133° 9.4'E	11	2.2	—
3	2026年03月09日04時30分	島根県東部	35° 18.2'N	133° 8.0'E	12	2.6	—
4	2026年03月11日06時59分	島根県東部	35° 18.7'N	133° 12.3'E	11	2.7	—
5	2026年03月11日15時06分	島根県東部	35° 17.9'N	133° 12.3'E	8	2.2	—
6	2026年03月12日02時51分	島根県東部	35° 19.1'N	133° 14.5'E	12	2.7	1
7	2026年03月13日16時10分	島根県東部	35° 19.2'N	133° 14.7'E	11	2.0	—

8	2026年03月18日14時36分	鳥取県中部	35° 25.2' N	133° 49.2' E	10	2.0	—
9	2026年03月18日18時10分	島根県東部	35° 19.0' N	133° 13.3' E	13	2.0	—
10	2026年03月23日17時29分	鳥取県中部	35° 21.3' N	133° 53.7' E	10	2.1	—
11	2026年03月25日03時05分	島根県東部	35° 18.9' N	133° 15.1' E	10	2.3	—
12	2026年03月27日06時20分	兵庫県北部	35° 27.7' N	134° 29.9' E	7	2.0	—
13	2026年03月27日07時10分	兵庫県北部	35° 27.6' N	134° 29.9' E	7	2.1	—
14	2026年03月28日00時11分	島根県東部	35° 18.6' N	133° 12.2' E	11	2.4	—

## (2) 鳥取県内で震度1以上を観測した地震

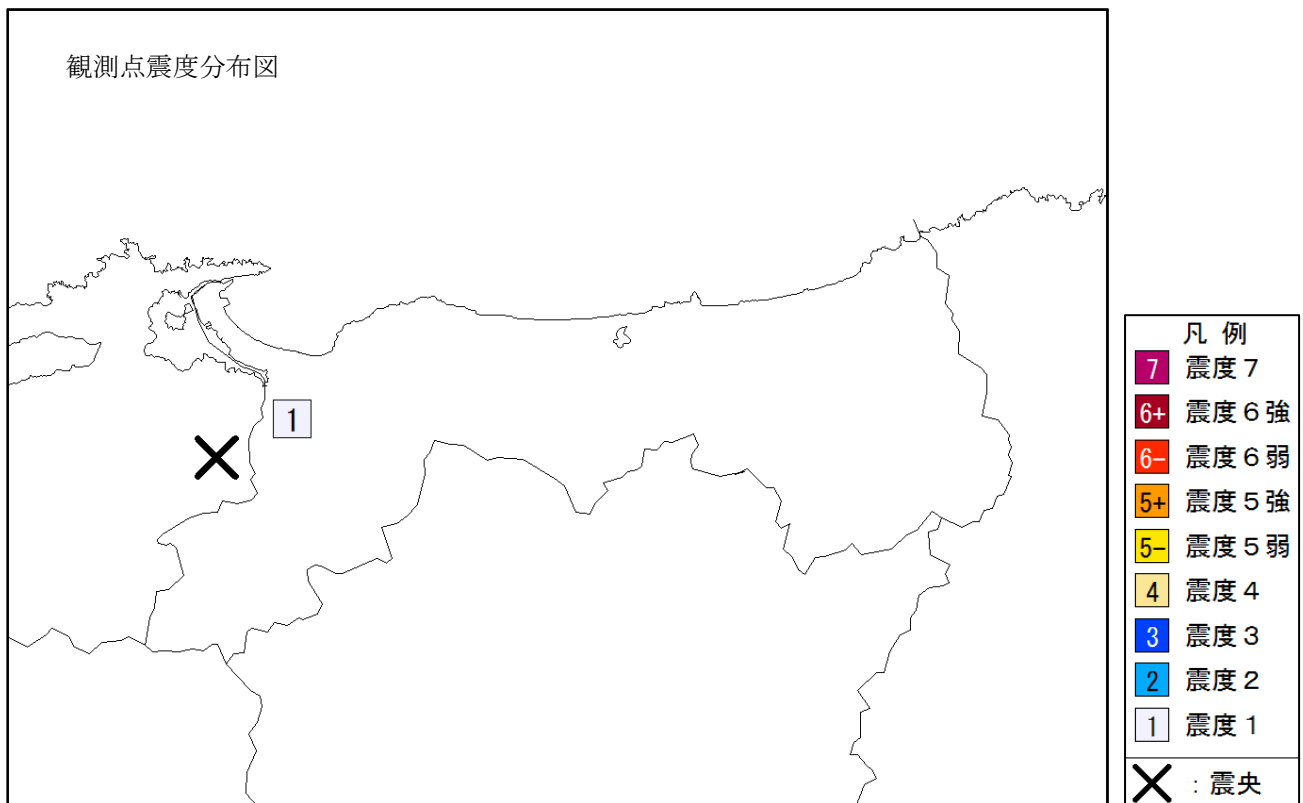
[鳥取県内で震度1以上を観測した地震及び震度のリスト]

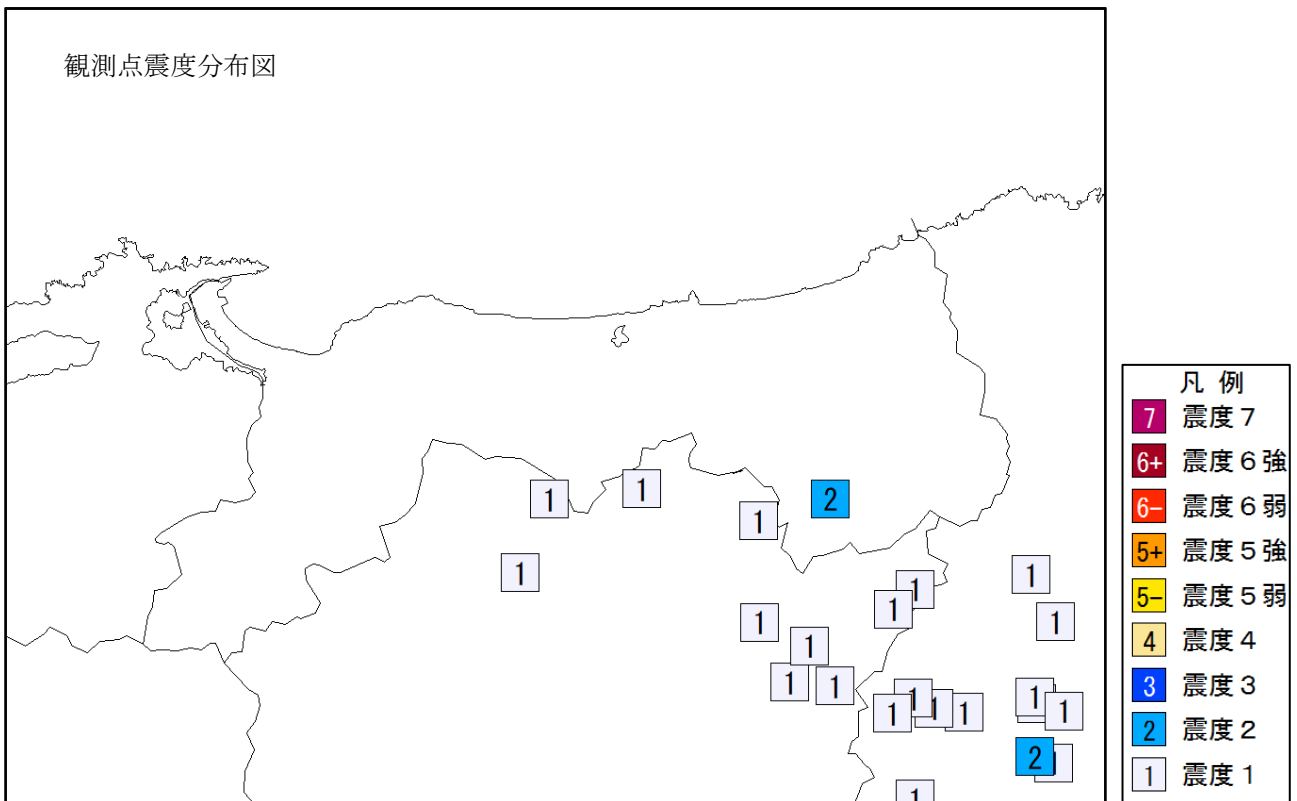
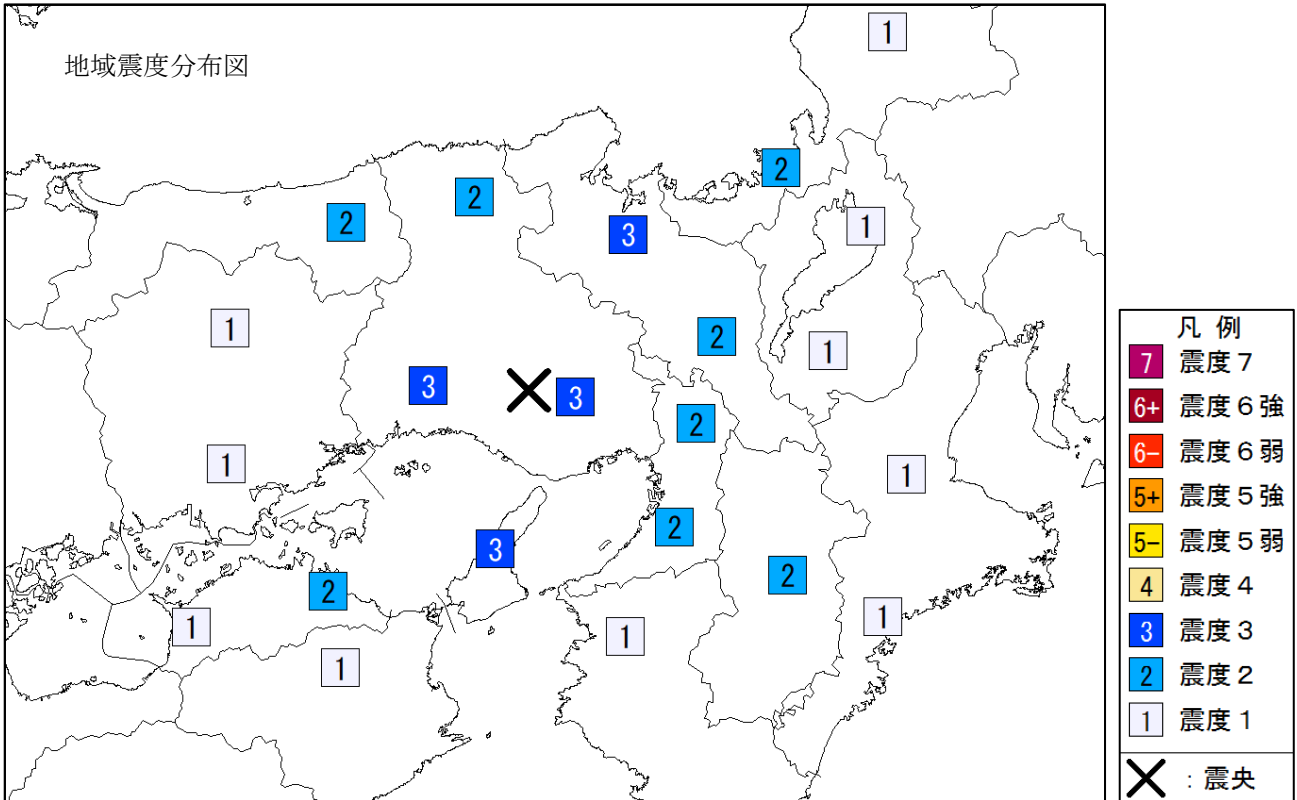
2026年03月12日02時51分	島根県東部	35° 19.1' N	133° 14.5' E	12km	M2.7
----- 地点震度 -----					
鳥取県	震度 1	鳥取南部町天萬*			
2026年03月25日20時31分	兵庫県南東部	34° 54.1' N	134° 57.5' E	18km	M4.2
----- 地点震度 -----					
鳥取県	震度 2	智頭町智頭			

・\*印のついている地点は、鳥取県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

[鳥取県内で震度1以上を観測した地震の震度分布図 (図中×は震央)]

2026年03月12日02時51分 島根県東部





### (3) 地震・津波の知識

#### 安芸灘～伊予灘～豊後水道の沈み込んだプレート内の地震 ～「平成13年(2001年)芸予地震」から25年～

「平成13年(2001年)芸予地震」の発生から今年3月24日で25年が経過しました。今回は「平成13年(2001年)芸予地震」を振り返るとともに、この地震の発生タイプ「沈み込むプレート内の地震」について解説します。

#### ○「平成13年(2001年)芸予地震」

2001年3月24日15時27分、安芸灘で深さ46kmでM(マグニチュード)6.7の地震が発生し、広島県で震度6弱を観測したほか、関東～九州地方にかけて震度5強～1を観測しました(鳥取県内では震度4を観測)(図1)。この地震により、2名の方が亡くなったほか、負傷者288名、住家全壊70棟等の被害が発生しました(2002年9月24日、総務省消防庁による)。また2日後の3月26日には、ほぼ同じ場所を震源とする安芸灘の地震(深さ46km、M5.2)により、広島県で最大震度5強を観測しました。

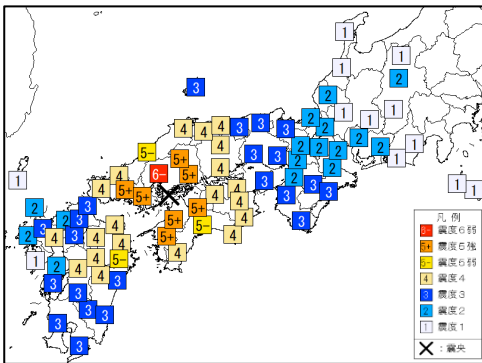


図1 地域震度分布図



被害写真(気象庁現地調査資料より)

左:石垣の崩れ(広島県呉市)、右:落石(広島県呉市(旧倉橋町))

#### ○安芸灘～伊予灘～豊後水道の沈み込んだプレート内の地震について

日本付近で発生する地震のタイプは、陸のプレート内の浅いところで発生する「陸域の浅い地震」、陸のプレートと海のプレートの境界で発生する「プレート境界の地震」、陸のプレートの下に沈み込む海のプレート内で発生する「沈み込むプレート内の地震」に分けられます(図2)。

「平成13年(2001年)芸予地震」は、安芸灘～伊予灘～豊後水道にかけて沈み込むフィリピン海プレート内のやや深い場所(以下、「この領域」という。)

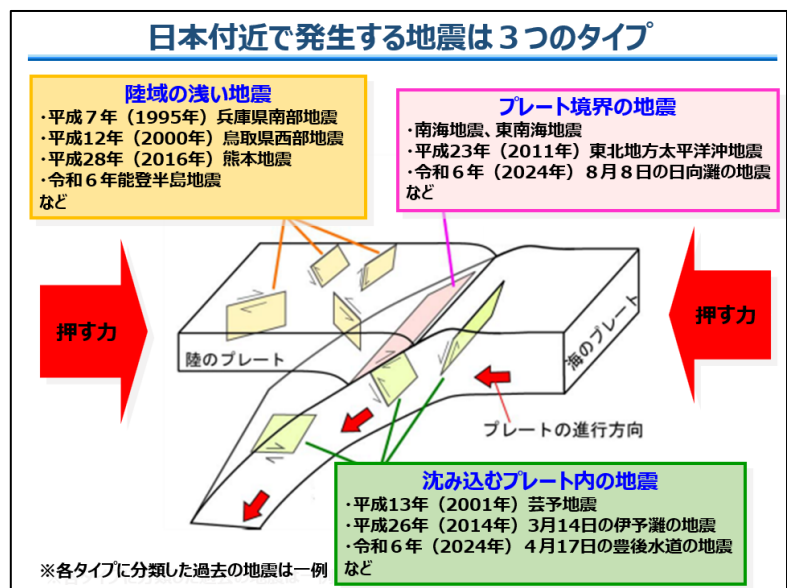


図2 日本付近で発生する地震  
(気象庁ホームページから引用・一部加工)

で発生した地震です。

この領域では、1905年6月2日の明治の芸予地震（M7.2）など、過去に繰り返し大地震が発生していることが知られており（図3）、中国地方にも被害をもたらしています。

地震調査研究推進本部では、この領域で発生する地震について、以下の長期評価が発表されています。

平均発生間隔:約 60.3 年に 1 回、地震の規模:M6.7~7.4 程度、30 年以内の地震発生確率:40%程度  
※詳細は、地震調査研究推進本部の以下リンクを参照願います。

[https://www.jishin.go.jp/evaluation/long\\_term\\_evaluation/lte\\_summary/](https://www.jishin.go.jp/evaluation/long_term_evaluation/lte_summary/)

（地震に関する評価>長期評価>長期評価結果一覧）

[https://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou\\_pdf/hyuganada\\_2.pdf](https://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/hyuganada_2.pdf)

（地震に関する評価>長期評価>海溝型地震の長期評価）

日本付近では、前述の地震発生のタイプにより、どこでも被害を伴う地震が発生する可能性があります。各地域に被害をもたらした地震について振り返り、災害から得た教訓を学ぶことにより、突発的に発生する地震に備えておくことが大切です。

日頃からの地震への備えとして、家具の固定や避難場所・避難経路の確認、家庭における水・食料の備蓄、非常用持ち出し袋の準備などをおこなしましょう（図4）。

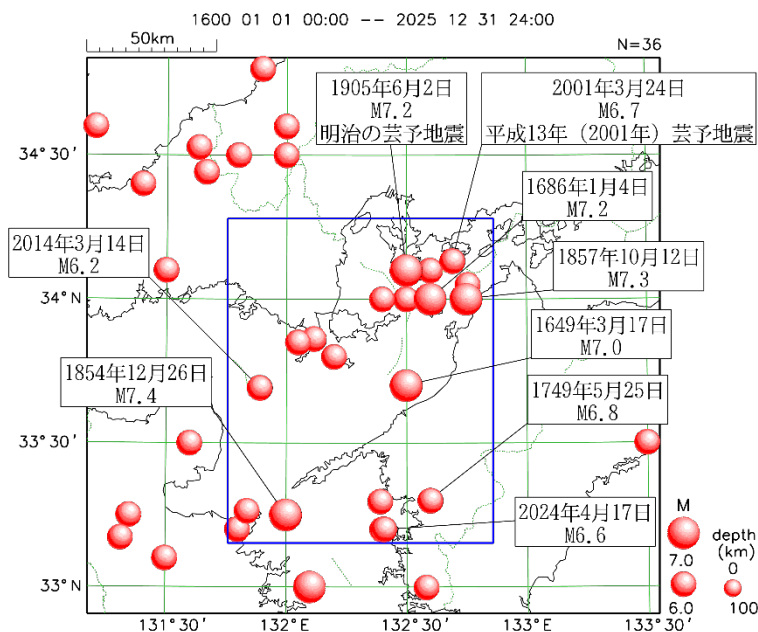


図3 震央分布図

（1600年～2025年、M $\geq$ 6.0、深さ $\leq$ 100km）

吹き出しを付けた地震は、安芸灘～伊予灘～豊後水道の沈み込むプレート内で発生した主な地震

## 参考

- 総務省消防庁ホームページ  
災害情報 平成13年災害情報一覧「平成13年03月24日 平成13年芸予地震（H14.9.24更新）」  
<https://www.fdma.go.jp/disaster/info/assets/post164.pdf>
- 広島地方気象台ホームページ  
安芸灘～伊予灘～豊後水道にかけての沈み込むフィリピン海プレート内の地震  
<https://www.data.jma.go.jp/hiroshima/jishin/type01.html>  
平成13年（2001年）芸予地震  
[https://www.data.jma.go.jp/hiroshima/jishin/heisei\\_geiyo.pdf](https://www.data.jma.go.jp/hiroshima/jishin/heisei_geiyo.pdf)



図4 [図解] 日常からの地震への備え

※Yahoo!ニュース制作図解・商用利用不可・図解を分割編集しての使用はできません。

そのほかの地震活動の詳細については、気象庁ホームページまたは『令和8年3月地震・火山月報（防災編）』をご覧ください。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/>

問い合わせ先：鳥取地方気象台

TEL：0857-29-1313